

報道関係者各位

2018年度 十和田市現代美術館開館10周年 冬の企画展 毛利悠子 ただし抵抗はあるものとする

会期：2018年10月27日(土) - 2019年3月24日(日)



「Childhood」展示風景 2018年 パレ・ド・トーキョー（パリ） Photo courtesy Palais de Tokyo（参考画像）

国内外で注目を集める新進アーティスト、毛利悠子が、
世界初の美術館での個展を十和田市現代美術館で開催します！

毛利悠子（1980年神奈川県生まれ）は、展示空間全体を作品に変える〈インスタレーション〉という手法で創作活動を行ってきました。その作品はハタキやスプーン、空き缶など、私たちが日常生活で目にするものを使い、電気や磁力、空気の動きなど、普段は目に見えないエネルギーの存在を明るみに出します。不思議な動きを見せる毛利の作品に接すると、まるで物たちが、生き物のように呼吸をしているような一時には人間を超越した大きな力がその物たちに触れているような、そんな感覚に陥ります。

毛利は今回、アンモナイトからケーブルのより線など、さまざまなレベルで見られる渦や回転、あるいは螺旋の運動からインスピレーションを得て、音響を使った大規模な新作彫刻を展示します。それは天体の運行という大きな力や、社会が大きく動いていく時の様相をも象徴的に表しています。

他にも、映像、版画、そして現場の中に即興で生み出されるインスタレーションを通し、国内外で多くの観客を魅了してきた毛利悠子の芸術世界をご覧ください。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

【 展示の内容と見どころ 】

1. 新作インスタレーション

作家が追い求める「永遠の運動体」のイメージに近づくため、これまでにない新しい方法論で、インスタレーションを展示します。

2. 日本初公開の大型彫刻作品

1. の作品と関連する、音響を使った大型彫刻作品が日本で初公開されます。

3. 毛利悠子の実践を様々な角度から紹介

即興で作られるインスタレーション、映像、版画作品の他、美術館を飛び出し街中にも作品が展示されます。展示室や街中を移動しながら、作家の思考を追体験していただけます。

【 作家メッセージ 】

先日、十和田湖から奥入瀬渓流を徒歩で散策した。約20万年前の噴火でできた屏風状の崖から落ちた岩が、川の流れや滝を遮るようにゴロゴロしていた。岩には鮮やかな緑色の苔がびっしりと生え、樹木やキノコも育っている。どう見ても静止しているようなその岩は、しかしガイドさんによると、何百年もかけて今も転がりつづけている状態なのだという。超スローモーションで再生されるライク・ア・ローリング・ストーン！ 岩は、毎秒5.2トン流れる水と抵抗することで、細やかな水の泡を生み出していた。

十和田市現代美術館で開かれる「ただし抵抗はあるものとする」展は、光栄なことに、私にとって美術館での初めての個展になる。私はこれまで、流動的な状態を抽出し、動きとエネルギーについての作品を制作してきた。ここでは、螺旋や回転体にフォーカスした新作を作る予定だ。

近現代美術史をたどれば、デュシャン《階段を降りる裸体》、タトリン《第三インターナショナル・タワー》、スミッソン《スパイラル・ジェッティ》、あるいはトニー・クラッグの彫刻など、多くの作品に螺旋や回転体が表現されている。彼ら表現者は動きとエネルギーについて考えてきたのではないか、そして彼らの表現は今も転がりつづけている状態なのではないか。この展覧会は、その延長線上にある一つの問いになればと望んでいます。

【 作家プロフィール 】

毛利 悠子 もうり・ゆうこ

1980年生まれ。美術家。磁力や重力、光など、目に見えず触れられない力をセンシングするインスタレーションを制作。2015年、アジアン・カルチュラル・カウンシル（ACC）のグラウンティとして渡米。「リヨン・ビエンナーレ 2017」（フランス）、「コーチ=ムジリス・ビエンナーレ 2016」（インド）、「ヨコハマトリエンナーレ 2014」（神奈川）ほか国内外の展覧会に多数参加。2015年に日産アートアワードグランプリ、2016年に神奈川文化賞未来賞、2017年に第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。



Photo by Naoko Maeda

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

【 プレスツアー開催！ 】

本展覧会作家の毛利悠子、キュレーター金澤韻によるプレスツアーを開催します。本展覧会のために作られた新作品や、展示に込める思いなどを語っていただきます。

日時：第1回 2018年10月26日（金）15：00 - 15：30

第2回 2018年11月3日（土）17：00 - 17：30

会場：十和田市現代美術館 企画展示室

【 関連イベント 】 ※日時、内容等は変更となる場合があります。最新情報は随時ホームページでご確認ください。

アーティストトーク

内容：本展覧会作家の毛利悠子が、展示室内で作品について語ります。

日時：2018年11月3日（土）16：00 - 16：45

会場：十和田市現代美術館 企画展示室

料金：無料 ※要企画展チケット

山本精一コンサート

内容：本展覧会展示室にミュージシャンの山本精一さんをお迎えし、一夜かぎりのコンサートを開催します。

日時：2018年11月4日（日）18：00 - 19：30

会場：十和田市現代美術館 企画展示室

料金：有料 ※詳細はホームページでご確認ください。

展覧会カタログ出版記念トーク

内容：同展覧会カタログの出版を記念したトークを行います。

日時：2019年1月26日（土）14：00 - 15：00

会場：十和田市現代美術館

料金：無料 ※要企画展チケット

※展覧会図録『ただし抵抗はあるものとする』

月曜社より 2019年1月刊行予定！

執筆：エマ・ラヴィーニユ（ボンピドゥ・メッセ館長）、
 畠中実（NTT インターコミュニケーション・センター [ICC] 主任学
 芸員）、金澤韻（本展覧会キュレーター）

【 開催概要 】

展覧会名	「毛利悠子 ただし抵抗はあるものとする」
会期	2018年10月27日（土） - 2019年3月24日（日）
レセプション	2018年11月3日（土）18:00 - 19:30
開館時間	9:00-17:00（入館は閉館の30分前まで）
休館日	月曜日（祝日の場合はその翌日）、12月25日（火） - 1月1日（火）は年末年始休館
会場	十和田市現代美術館 ※十和田市中心商店街にも展示があります
観覧料	企画展＋常設展セット券 1200円。企画展の個別料金は一般 800円。 団体（20名以上）100円引き。高校生以下無料。
主催	十和田市現代美術館
助成	公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団
機材協力	フォスター電機株式会社
後援	東奥日報社、デーリー東北新聞社、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、十和田市教育委員会
キュレーター	金澤 韻（かなざわ こだま）

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

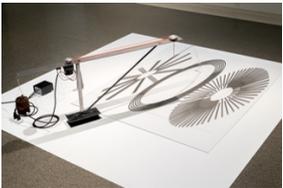
【 広報用図版 】

ご希望画像の作品番号にチェックを入れ、申込みフォームの項目をご記入の上、本用紙を FAX または E-mail にてお送りください。

FAX : 0176-20-1138 / E-mail : press@towadaartcenter.com

TEL : 0176-20-1127 / 住所 : 034-0082 青森県十和田市西二番町 10-9

十和田市現代美術館 広報 大谷 行

<input type="checkbox"/> 図版 1  「Childhood」展示風景 2018年 パレ・ド・トーキョー (パリ) Photo courtesy Palais de Tokyo (参考画像)	<input type="checkbox"/> 図版 2  Photo by Naoko Maeda	<input type="checkbox"/> 図版 3  《モレモレ：ヴァリエーション #1》2017-18年 「Sensory Agents」2018年 ゴヴェット・ブリュスター・アート・ギャラリー／レン・ライ・センター (ニュープリマス) Photo courtesy Govett-Brewster Art Gallery/Len Lye Centre (参考画像)
<input type="checkbox"/> 図版 4  《めくる装置、3つのヴェール》 「キュレトリアル・スタディーズ12：泉/Fountain 1917-2017 [Case 5] 散種」2018年 京都国立近代美術館 撮影：守屋友樹 (参考画像)	<input type="checkbox"/> 図版 5  《Voluta》2018年 「Voluta」2018年 カムデン・アーツ・センター (ロンドン) Photo by Damian Griffiths Photo courtesy Camden arts centre (参考画像)	<input type="checkbox"/> 図版 6  《Everything Flows: This is not Ocean (and I Did not Drink Beer)》2017年 「グレイ スカイズ」2017年 藤沢市アーツスペース (神奈川) 撮影：松浦歩 Photo courtesy Fujisawa City Art Space (参考画像)
<input type="checkbox"/> 図版 7  《Parade》2011-1(7)年 「グレイ スカイズ」2017年 藤沢市アーツスペース (神奈川) 撮影：松浦歩 Photo courtesy Fujisawa City Art Space (参考画像)	<input type="checkbox"/> 図版 8  《パレード》2011-17年 「ジャパノラマ」2017年 ボンビドゥ・センター・メッス (リヨン) Photo by Jacqueline Trichard (参考画像)	<input type="checkbox"/> 図版 9  《polar-oid (o) 白クマと感光紙》 「Going Away Closer」2018年 ウィフレド・ラム現代アート・センター (ハバナ) Photo by Luis Joa (参考画像)

媒体名

媒体ジャンル 新聞/雑誌/美術誌/テレビ/WEB/その他 ()

御社名

御担当者名

所在地 〒

電話

メールアドレス

【 画像ご使用に際して 】

- クレジットは全て明記してください。
- トリミングはご遠慮ください。
- キャプション等の文字が画像に被らないよう、レイアウトにご配慮ください。
- ご掲載の際は恐れ入りますが校正の段階で美術館までご確認ください。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷 (おおたに)

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 press@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com